

放課後子ども教室だより

第2号 放課後子ども教室の紹介（後編）

平成25年2月25日 発行

放課後子ども教室は、全国の小学校区において、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て実施しています。子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子どもたちが地域の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するものです。

盛岡市では、上田ジュニアキャンパス（UJC）、西部わいわいクラブ、渋民村寺子屋教室、うれし野こども図書室子ども教室、中屋敷公民館子ども教室、繋小学校放課後子ども教室の6つの放課後子ども教室を開設しています。

今回は上田ジュニアキャンパス（UJC）、中屋敷公民館子ども教室、繋小学校放課後子ども教室の活動の様子をご紹介します。

① 上田ジュニアキャンパス（UJC）

開催日時：毎月第2・第4木曜日（15：00～16：30）

上田公民館で月2回開催している放課後子ども教室です。学校とはまた違うリラックスした雰囲気、子どもたちが自由に遊びを選べるのが特徴です。公民館職員や地域の安全管理員の方々に加え、岩手大学の学生もボランティアとして活動しており、ハロウィンやクリスマス、節分など季節の行事に合わせた活動をしています。

また、公民館ならではの体験活動として、2月には、普段から公民館で活動している茶道サークル「喫茶去（きっさこ）」に協力してもらい、日本の伝統文化である茶道の体験をしました。マナーや作法も意識しながら、楽しく伝統文化に触れて学習をする



【お茶菓子をいただきます】

機会となりました。参加した子どもたちは、初めてのお茶体験に、「お茶をたてる時に腕が痛くなったけど、美味しかった。」「お茶の飲み方や立て方が分かり、良い経験になった。」などの感想を話していました。

【スタッフの声】

子どもたちの元気な姿を見て、地域で育てたいと思い、参加しています。



【自分でお茶をたてる体験】

② 中屋敷公民館子ども教室

開催日時：毎週木曜日（14：00～17：00）

中屋敷公民館で活動する“うすゆきそう文庫”が中心となり、町内会や子ども会など、地域の方々が協力して開設している教室です。参加者は主に幼児から小学生で、親子で参加し絵本を楽しむ様子も多く見られます。

普段は読書指導や読み聞かせ・ストーリーテリングを行って

【普段の様子】



ます。季節に合わせた行事も行っており、7月には夏の夜のこわ〜いおはなし会、12月にはクリスマスおはなし会を開催しました。

クリスマスおはなし会では、子どもから大人までたくさんの地域の方が参加しました。幅広い年代の方が楽しめるお話を選び、小学生が司会や発表を務めるなど、子どもたちの活躍の場も豊富です。



帰りには、子どもたちが前日に作ったクッキーとポストカードを参加者の皆さんにお土産として配りました。地域との繋がりが感じられる教室です。

【クリスマスおはなし会の様子】 【スペイン語での読み聞かせ】

【スタッフの声】

参加者の年齢や顔ぶれによって、子どもたちの成長に合った本を選んでいきます。

地域の方々ともまめに連絡をとり、活動に相互協力しています。地域全体で子育てをしていることを実感します。

③ 繫小学校放課後子ども教室

開催日時：授業のある日（13：45～16：45）

※ 給食のない日（11：45～16：45）

盛岡市内で唯一、小学校に開設している放課後子ども教室です。地域の中に児童センターや児童館がないため、子どもを預かる場としても活用されています。敷地内にある幼稚園児や中学生が参加することもあり、異学年交流の場にもなっています。自主性を生かすため、活動に規制を設けず、自分たちで自由に活動を選べるよう様々な用具を準備しています。また、放課後子ども教室で制作した作品は学校の文化祭で展示しています。

学校の中に開設されているということで、保護者の方々からも「移動時の心配がない」「安心感がある」と好評です。PTAやPTAのOBなど、地域の方が安全管理員として子どもたちの安全に気を配っています。毎月1回安全管理員の連絡会議を開き、情報交換や相談を行うことで、子どもたちの状態を知るとともに、安全管理員同士の交流の場となっています。



【活動場所の図書室】



【折り紙工作】

【スタッフの声】

地域の子どもたちが元気で活動できるように、少しでも関わっていきたくと思っています。

次回は、新年度の放課後子ども教室の活動の様子などをご紹介します。

